## 事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成22年10月8日(金)

研究課題	装身具向け貴金属合金の開発に関する研究	
研究期間	平成23年度~24年度	
	評価項目	平均点
	研究の背景	3.4
	研究目的の妥当性	3.2
	研究内容の合理性・新規性	2.8
	研究予算の妥当性	3.0
	目的達成の可能性	3.8
	期待される研究成果	3.6
	予備研究の状況	3.2
	総合評点	3.4

研究内容の説明において、本県の研磨宝飾産業の進むべき方向性や工業技術センターでの過去のパラジウム合金に関する研究等を含め本研究の必要性についての説明が不足していた。

しかし、新しいパラジウム合金が開発できれば、本県の研磨宝飾産業の活性化に大いに役立つと考えられる。ただし、中国、欧州等では既にパラジウム合金が宝飾用材料として用いられているようであるが、それらとの明確な差別化が必要だと思われる。